



ご意見・ご感想
お待ちしております

日本共産党
京都市議員

とがし豊

発行・日本共産党京都左京地区委員会 事務所 ☎761-6341 自宅 ☎771-7847 ホームページ⇒「とがし豊」で検索

戸籍などの証明書の郵送業務の民間委託

京都市の信用失墜 最大2週間遅延で区役所等に苦情殺到

短信：小4になる長女が2泊3日の校外宿泊学習で三重県にある「岬の家」に行ってきました。「家で手伝っているから、岬の家でもみんなより上手に包丁を使えたよ」「朝早く起きなあかんかったから大変やったわ」と、とっても自信たっぷりに語ってくれる長女。それを聞いた妹や弟も「あ～岬の家行きたいなあ」とうらやむ。長女の努力にしっかり学び、父ちゃんもがんばらないと！

京都市は7月16日から、これまで区役所などで行ってき証明郵送業務(年33万件)を、証明郵送サービスセンターに集約・民間委託を開始。ところが、その直後から手続きが遅延しているとの苦情が入りだし、最大2週間の遅延のケースも。証明郵送業務とは、遠隔地や病気・障害などで来庁できない方が郵便によって戸籍や住民票、納税証明などの発行を申請し受け取る仕組みです。海外渡航や商取引など様々な手続きに不可欠なもので、その被害は深刻です。民間委託される直前までは、市職員が申請書類の届いた即日ないし3日以内に処理されていました。今回の事態は、多くの方に迷惑をかけ、京都市の信用を失墜する重大事態です。公務の民間委託はこれ以上行うべきではありません。

検証 京都市政は今

～市民のくらしと京都のまちの現状～ 2020年市長選挙にむけ、発行！

党市議団で「検証・京都市政は今」を発行しました。「小学校のような中学校給食を」「子どもが風邪をひいても医者に行くのをためらう」「国保料が高くて払えない」「消費税を増税された店をたたむしかない」「観光客が多く市バスが込み過ぎて乗れない」「家賃が高くなり市内から出ていくしかない」「京都らしい景観が失われていく」「災害の時、り災証明がなかなか出なかった」など、この間市民から悲鳴ともいえる声が聞こえてきます。その背景にある安倍政権の進める「地方創生」持ち込みによる呼び込み型開発や観光インバウンドを優先する市政、自治体の在り方をゆがめる市政があることを明らかにしています。そして、市政4つの転換を提案しています。①北陸新幹線など大型事業より「安心の子育て」「安心の老後」「若者支援」を。災害からいのちを守る公共事業を。②ホテルや企業呼び込む都市計画 NO! 「住んでよし、訪れてよし」のまちづくりを。中小企業に軸足を置いた地域循環型経済を進める市政を、③市民のいのち・くらしを第一に考え仕事する市役所・区役所に。④平和憲法を守り、一人ひとりが大切にされる市政を。原発はいらない。

——市民と野党の共闘で、来年2月の市長選挙で政治を転換する流れを前へ！

活動日誌



9/10 京建労左京支部拡大まつりで挨拶。

市議会の日程のお知らせ

- ・9/31,10/1 本会議代表質問 (ぜひ、傍聴にお越しください！ 日本共産党は9/31午後から)
- ・10/2～16 決算委員会審議
- ・10/17・18 市長総括質疑 (1問1答・生で傍聴が可能)
- ・10/21&23 各常任委員会
- ・10/30 本会議 (討論あり)
- ・11/5 文化環境委員会

がんばる消防団

消防団ではいろんな仕事をもった人と仲良くなれます。川東分団だけでも、薬局、保険、ガラス、紙器、和装関係、設計、電気、土木、金属加工、自動車販売、宗教関係など多彩なメンバー。みんな集まればなんでもできちゃいそうな顔触れ。この絆と多様性が災害時も力を発揮するに違いありません。



9/8左京議員団で区内各所で、消費税10%増税は中止を！来年2月の京都市長選で変えようと訴え。



9/16 連棟への簡易宿所建設に反対する町内の皆さんから事情を聴く。